

椎名 豊

Feel the Fire. Hear the Soul.

Yutaka Shiina

Inspired Swing Quintet Jazz concert in Hakuba

強烈な情熱と壮大なスケール、そして繊細な表現力で世界中の音楽ファンを魅了し続けるピアニスト・椎名豊。その椎名が、ひととき美しい音色と豊かな表現力を誇るトランペッター・篠原正樹と若手最高峰のアルトサックス奏者・中島朱葉を迎え、スペシャル・クインテットを結成。さらに、鉄壁のリズム・セクションを担うバット・グリーンと黒田和良が生み出す極上のスイングとグルーヴは必聴! 熱気あふれるインタープレイと心揺さぶる演奏が織りなす、本格ジャズ・ライブを心ゆくまでお楽しみください。温かさや爽快感に満ちた余韻が、きっとあなたを包み込みます。



篠原正樹
(trumpet)



中島朱葉
(alto sax)



バット・グリーン
(bass)



黒田和良
(drums)

2026年 9月13日(日)

18時開場 / 18時30分開演

会場：協和ウイング白馬文化ホール

入場料：[全席自由] 2,000円（高校生以下無料）

白馬ウイング21ホール友の会会員 1,000円

※未就園児のご入場はご遠慮ください。

チケットのお求め：

協和ウイング白馬 / 生涯学習スポーツ課（ふれあいセンター3階） / 道の駅白馬 / アンプロムブテュ白馬 / 太田薬局 / 明寿堂 / 喫茶店ぶら
クリーニングのアピア（A-Coop） / 北村時計店（小谷村） / 一輪の華（小谷村） / 大町市文化会館

■主催：白馬ウイング21芸術文化シリーズ実行委員会

■後援：白馬村、白馬村教育委員会、白馬村観光局、白馬ウイング21ホール友の会 ■協力：白馬ローグリークラブ、（一社）大北法人会白馬支部

■制作協力：（一社）長野芸術文化振興協会、ケーブルテレビ白馬

お問合せ：生涯学習スポーツ課 / ☎ 0261-85-0726 / E-Mail: gakushu@vill.hakuba.lg.jp



QRコードからも
お申込みいただけます。

■演奏者プロフィール：



椎名 豊 Yutaka Shiina (piano)

1964年9月23日、東京都、墨田区生まれ。国立音楽大学作曲学科在学中より活動をスタート。1991年、ロイ・ハーグローブ (tp) と日米混合ユニット「ザ・ジャズ・ネットワークス」を結成。日本側のリーダーとして活躍。1996年「エルヴィン・ジョーンズ (ds) ジャズ・マシーン」に参加。また、2003年よりチョン・ミョンフン、ヒュー・ウルフ、エリック・カンゼンらの指揮のもと、東京フィルハーモニー交響楽団と共演、定期演奏会に出演。ガーシュインのピアノ・コンチェルト他を発表。これまでに多くのリーダー・アルバムを発表、最優秀新人賞他、数々の賞を受賞。2018年5月、ピエリック・ベドロンを迎えて『Ballad Imaginations』をリリース。国内での活動の他、アメリカ、ヨーロッパのツアーも毎年、大成功を納めている。その他、レコーディング、ツアー共演歴はニコラス・ペイトン (tp)、ジョシュア・レッドマン (ts)、エリック・アレキサンダー (ts)、ティム・アマコスト (ts)、ラビ・コルトレーン (ts)、アントニオ・ハート (as)、ジェシー・デイビス (as)、クリスチャン・マクブライド (b)、レジナルド・ヴィーグル (b)、ロドニー・ウィテカー (b)、ロバート・ハースト (b)、グレゴリー・ハッチンソン (ds)、ハーリン・ライリー (ds)、クラレンス・ベン (ds)、カール・アレン (ds)、アリ・ジャクソン (ds)、ジーン・ジャクソン (ds) など。2007年より国立音楽大学、夏期音楽講習会ジャズピアノ講座を行う。2008年、ミシガン州立大学 (デトロイト) でレクチャー、ワークショップ、コンサートを行う。2009年より千葉県浦安市、明海大学ジャズ・オーケストラ部・監督を務める。



篠原正樹 Masaki Shinohara (trumpet)

圧倒的な音色の美しさと力強さ、自在に変化する豊かな表現力を兼ね備えたスーパー・トランペッター。洗足学園短期大学音楽科卒。大学時代にウイントン・マルサリス (tp) に出会い衝撃を受け、同氏に師事。現在、椎名豊 (p) グループや自己のバンドで全国的に演奏活動のほか、世界三大ジャズ・フェスティバルのアメリカ・モンレー・ジャズ・フェスティバルにゲスト・ソロイストとして招かれ出演するなど世界的に活躍している。これまでにエルビン・ジョーンズ (ds)、マッコイ・タイナー (p)、ジョン・ファディス (tp)、ライアン・カイザー (Tp)、ロドニー・ウィテカー (b)、ミシガン州立大学、ハーワード大学、国内では椎名豊 (p) 他、多くのミュージシャンと交流、共演している。2009年より千葉県浦安市、明海大学ジャズ・オーケストラ部・監督を務める。



中島朱葉 Akiha Nakashima (alto sax)

チャーリー・パーカー (as) をはじめとするジャズの伝統的なスタイルを継承しつつ圧倒的なパワーと実力を兼ね備えた超・大型新人アーティスト。1992年生まれ、和歌山県出身。13歳、Charlie ParkerのCDを聴き強い衝撃を受け、ジャズに目覚める。14歳、ライブ活動を開始。多くのミュージシャンと共演を重ねる。2009年、「リットーミュージック最強プレイヤーズコンテスト」アルトサックス部門で初代グランプリ受賞。2010年、自己のカルテットで出場した「横浜ジャズプロムナードコンペティション」「金沢ジャズストリートコンペティション」でグランプリ受賞。2011年、バークリー音楽大学のサマープログラムに学費全額免除生として参加。2012年、椎名 豊 (p) グループにて北海道、遠軽町と美幌町のエデュプロジェクトに参加。学校訪問授業や吹奏楽部の指導、子供たちとの合同コンサートを行う。2012年、バークリー音楽大学に学費全額免除生として入学。2年間に在籍する。2014年6月より帰国、東京を拠点に幅広く活躍中。2021年、初リーダー・アルバム『Looking For Jupiter』をリリース。



パット・グリッパ Pat Glynn (bass)

1974年4月28日 アメリカ・ニュージャージー州ウエストフィールド出身。圧倒的なグルーブとスピード感でバンドを鼓舞させるスーパー・ベーシスト。ジェームス・マディソン大学と北イリノイ大学大学院でコントラバスを学び卒業。その後NYのジャズクラブ、ブルー・ノート、スモールズ、タウンホールで演奏。サム・リバーズ (ts)、エディ・ヘンダーソン (tp)、トミー・キャンベル (ds)、渡辺貞夫 (as) と共演。2014年、サイラス・チェスナット (p)、カール・アレン (ds) とトリオを組みリーダー・アルバム『フーズ・オン・ベース』を発表。



黒田和良 Kazuyoshi Kuroda (drums)

伝統的なジャズのスイングを基礎に、あらゆるジャンルを的確にサポートできるスピードとパワーを持ったスーパードラマー。愛知学院大学、PAN SCHOOL OF MUSIC に入学を卒業後、納谷嘉彦 (P)、小濱安浩 (ts)、和田直 (g)、水野修平 (p)、後藤浩二 (p) らのバンドで活躍。アルバム、ツアー共演歴はCUGジャズオーケストラ、後藤浩二トリオ、浜崎航 (ts) 4、松本茜 (p) との双頭ユニットBig Catch、矢野沙織 (as) など。その他、ビルラムゼイ (as)、ジェフキーザー (p)、ベニー・グリーン (p)、タイガー・大越 (tp)、ジェイトーマス (tp)、ジョン・ハンセン (p)、佐山雅弘 (p)、寺井尚子 (Vln)、大森明 (as)、松島啓之 (tp)、鈴木良雄 (b)、川島哲郎 (ts)、向井滋春 (tb)、小沼ようすけ (g)、TOKU (Vo& フリュ - ゲルホーン)、金子雄太 (org)、太田剣 (as) 等と共演。また、教育活動として名古屋音楽大学講師、毎日文化センター 講師、中日文化センター 講師、K's Drum school 校長、K's presents 代表を務める。